

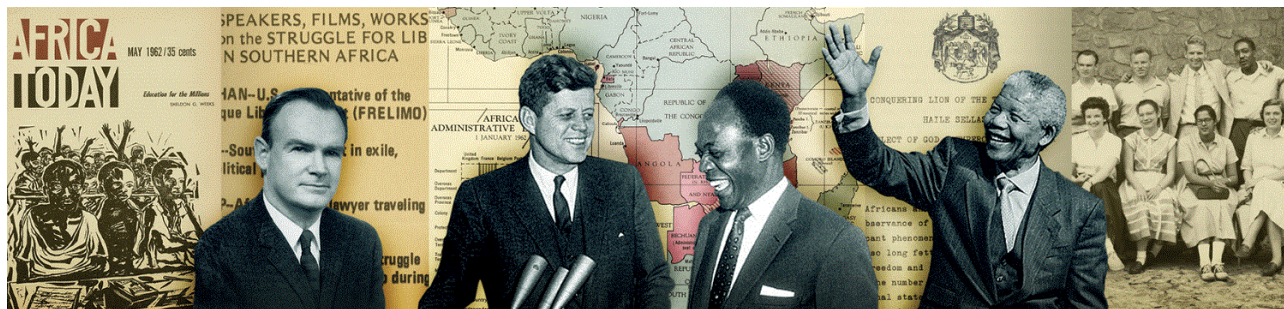
アミスタッド研究センター所蔵 ACOA 関係資料

American Committee on Africa

Module I: Liberation Movements, Solidarity and Activism 2024 年 11 月リリース

Module II: Anti-Apartheid Movements and Democracy 2025 年 9 月リリース予定

American Committee on Africa (ACOA) の記録は、20 世紀のアフリカ解放闘争、アフリカ独立運動の重要人物に関する貴重な資料が豊富に含まれています。本データベースはアミスタッド研究センター所蔵の ACOA 関係資料を収録し、社会正義、公民権、脱植民地化、米国の反アパルトヘイト運動、冷戦下のアフリカ、外交、人権まで、幅広いテーマに焦点を当てます。伝記や年表などの機能も備えています。



American Committee on Africa (ACOA) :

1953 年設立。アフリカの解放闘争を支援し、アフリカ情勢についてアメリカ国民に周知することを使命とし、ニューヨークを拠点に、国連やアメリカ政府に働きかけた。アメリカ国内の多くのアフリカ系指導者が関与し、Martin Luther King も委員を務めた。2001 年に Africa Fund and the Africa Policy Information Center と合併し、Africa Action としてアフリカに対するアメリカや多国籍機関の役割の形成に貢献し続けている。

【価格体系】 FTE により価格が異なります。価格は概算参考価格(税抜)です。

FTE は 人文社会科学系学部の学生数(学部生+院生)より算出いたします。

無料トライアル 受付中！

(機関・個人ともに 14 日間)

	FTE <5,000 (Band 0)	FTE 5,001-10,000 (Band 1)	FTE 10,001-15,000 (Band 2)	FTE 15,000< (Band 3)
Module I	お問い合わせください			
Module II	お問い合わせください			

◇ 完全買い切り・アクセスフィー無し ◇ バックアップ HDD 提供可能(有償) ◇ 同時アクセス無制限

本カタログ掲載の Module II の内容はリリース前の速報です。内容が変更される場合もございますのでご了承ください。

【歴史・地域研究 アフリカ】 G.C.19569 裏面をご覧ください→

(Adam Matthew Digital, GBR / 日本総代理店：丸善雄松堂)

- ◆ 消費税に関しましては税制の改正に則った内容で対応させていただきます。掲載製品はリバースチャージ対象製品です。
- ◆ 原価の改定、為替相場の変動などの理由による価格の変更や掲載タイトルの変更につきましては、予めご了承の程お願い申し上げます。
- ◆ お見積もりは別途ご用命ください。

American Committee on Africa

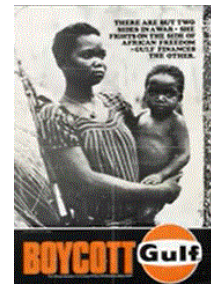
Module I: Liberation Movements, Solidarity and Activism 収録年 1953-1981 年
ACOA の最初の 30 年間の活動を紹介。アフリカにおける反植民地闘争の支援における ACOA の役割、草の根の活動を鼓舞する組織の取り組みに焦点を当てている。

Module II: Anti-Apartheid Movements and Democracy 収録年 1953-1994 年
1953 年から 1994 年までの南アフリカにおける反アパルトヘイト運動を支援する組織的キャンペーンと活動に関する資料を収録。

【編集委員】

- Manna Duah, North Carolina Central University
- Amanda Joyce Hall, Northwestern University
- Richard Knight, African Activist Archive
- Zeb Larson, Independent
- Peter Limb, Michigan State University
- Elizabeth McMohan, Tulane University
- Aurora Almada e Santos, Universidade NOVA de Lisboa
- Mélanie Torrent, Université de Picardie Jules Verne

【収録年代】20 世紀



【主なテーマ】

アフリカ独立運動、反アパルトヘイト運動、冷戦時の政治、外交、人権、ロビー活動、人権、積極行動主義



【原本所蔵機関】

Amistad Research Center, New Orleans アミスタッド研究センター(ルイジアナ州ニューオーリンズ):
アフリカ系アメリカ人、人種、公民権に関するアメリカ国内最大の原稿コレクションを所蔵

【収録資料の種類】

通信、エフェメラ、録音、議事録、新聞、定期刊行物、写真、ポスター、報告書 など



【収録資料一例】

- Kenneth Kaunda, Tom Mboya, Eduardo Mondlane, Kwame Nkrumah, Julius Nyerere, Walter Sisulu, Oliver Tambo など、多数のアフリカ人政治指導者の書簡、著作、演説。
- モザンビーク (1975 年独立)、ジンバブエ (1980 年独立)、アンゴラ (1975 年独立)、ガーナ (1957 年独立) など、主要なアフリカ独立運動の貴重な出版物、ニュースレター、パンフレットなど。
- 植民地政権と取引する米国企業に対するキャンペーンに関する資料: 湾岸ボイコット・キャンペーンや親アパルトヘイト銀行からの資金引き揚げ要求など
- George M Houser が ACOA との関係を通じてアフリカ諸国を訪れた際に撮影した 6 時間以上のフィルム、インタビューや音楽の録音。

人種・人権関連 オンライン資料ご案内



■ アメリカにおける人種問題: フィスク大学人種関係学資料 Race Relations in America.

アメリカ宣教師教会(American Missionary Association)によって設立され、人種問題の研究拠点として米国において多大な影響力をもった歴史ある黒人大学フィスク大学の Race Relations Department(人種関係学部)。本データベースは、アミスタッド研究センターが所蔵するフィスク大学 Race Relations Department の記録をデジタル化。20 世紀の公民権運動と人種関係の主要な問題を記録した貴重な一次資料である。

価格などの詳細はお問い合わせください。

